

タイ持続的競争力強化 研修コース



2022 AOTS Management Training program
コースコード THLD



日時:

<https://www.aots.jp>

2023年3月1日(水)~10日(金) *10日間

本コースの狙い

- ① 企業・組織の経営者・幹部として持続的に企業競争力強化するための経営の基礎 やデジタル時代に求められるリーダー像を理解できます。
- ② 持続的に企業競争力を強化するために必要なノウハウを学ぶことができます。
- ③ 日本企業の成功した経営者の特徴や人材育成の方法、経営者・経営幹部に期待される経営スタイルやイノベーションについて理解することができます。
- ④ 将来自身が実践したい持続的競争力向上のための経営方針を明確にし、組織内で指導力を発揮していく能力を身に付けます。

参加人数

22名

言語

タイ語通訳付で行われます。
(コースで使用する資料と教材もタイ語で作成されます。)

参加資格



- ・原則として、タイ企業に勤務するタイ人経営者、経営幹部 および上級管理者の方(日本人は参加できません)
- ・タイに居住する方
- ・25歳以上の方

費用

参加費の一部に国の補助金が適用されます。
お見積もりいたしますので、お問い合わせください。

***申込締切: 2022年12月22日(木)**

実施場所

AOTS東京研修センター(TKC)

〒120-8534 東京都足立区千住東1-30-1

お問い合わせ

●お申込みについて
企業連携部研修・派遣業務グループ

03-3888-8221

g-ukeire-ak@aots.jp

●研修内容について
事業統括部・海外協力グループ

03-3888-8256

shouhei-au@aots.jp





大嶋 淳俊 氏

公立大学法人 宮城大学

事業構想学群 教授



三菱UFJ系総合シンクタンクにおいて、「人材」「デジタル活用」「グローバル」を柱に、政府の調査研究や民間企業のコンサルティングに多数従事。APEC(アジア太平洋経済協力)の人材育成事務局に出向し、産官学連携を推進。国内外で「リーダーシップ開発」や「デジタル活用」などに関する研修講師も担当。現在、公立大学法人宮城大学では次代のリーダー人材を育てるべく、経営学とデジタル活用を融合させた実践的教育・研修を行っている。また、多様な企業群と共に、新たな価値創造と人材育成を組み合わせた多様な産学連携・地域連携PBLプロジェクトを推進している。

コース日程

	午前(9:30~12:30)	午後(13:30~16:30)
3月1日 (水)	オリエンテーション (9:00~10:30) 開講式(10:30~11:00) 【講義】経営者の持続的企業競争力強化について(概論1) (11:00~12:30) 宮城大学 事業構想学群 教授 大嶋 淳俊	【講義】経営者の持続的企業競争力強化について(概論2) 大嶋 淳俊
2日 (木)	【講義】デジタル時代のリーダーと現場力向上 大嶋 淳俊	【講義】ケースから学ぶ多様なリーダーシップ 大嶋 淳俊
3日 (金)	【講義】組織変革におけるリーダーシップ	【見学】日本企業におけるリーダーシップの実践例
4日 (土)	休日	
5日 (日)	休日	
6日 (月)	(移動)	【見学】経営者によるものづくり、グローバル経営の実践例
7日 (火)	【見学】地方における地方創生と地域リーダーの役割	【見学】日本を代表する製造会社創立者の経営事例
8日 (水)	【見学】自主的に経営に参加する「全員参加経営」事例	(移動)
9日 (木)	【講義】組織のモチベーション向上とエンゲージメント	
10日 (金)	最終発表会 大嶋 淳俊 修了式(16:00~17:00)	

東京研修センター(研修、滞在場所)について - Home Away from Home -

1982年4月開館、下町の人情と交通の便に恵まれた北千住に位置し宿泊施設(食事付き)を併設した研修施設です。一般研修や管理研修を実施する研修施設であると同時に、遠い母国を離れてこれらの研修に参加する研修生や実地研修中の研修生が生活する宿泊施設でもあります。

慣れない国(日本)で暮らす研修生にとって、宗教や食事、生活習慣等の違いは大きな負担となりますが、これらの負担を軽減して彼らが快適に過ごせるよう、AOTSの研修センターはもう1つの我が家、"Home Away from Home"としての役割を担っています。

例えば、食堂では毎回ベジタリアンやイスラム教徒に配慮したメニューが用意されているほか、日替わりで各国のエスニックフード等も用意されています。また、フロントを置いて休日・夜間を含め研修生からの相談や緊急事態に対応しているほか、定期的に医療相談を実施する等、研修生の生活を支えています。

